

編集後記

第7号の研修集録を発行するにあたり、御多忙中にも関わらず寄稿して下さった先生方に厚くお礼申し上げます。

一人一台端末（Chromebook）の活用が始まってから2年が経ちました。授業における「板書」のデジタル化、「授業における説明や資料」「生徒の意見・解答収集」のデジタル化等が進み、様々な効率化が図られ、教育効果が期待されています。授業のみならず探究活動や進路活動、課外活動や部活動においても、問題解決のために Chromebook を活用する生徒の姿が日常となり、本誌に掲載しました諸々の取り組みにおいても、ICTを活用した研究成果が随所に見られます。

一方、教室にいる生徒が暇さえあれば Chromebook を開き、一人で何かをしている様子は、やや異様にも見えるという状況も否めません。SNSを介して短文やスタンプで情報発信し、分からないことはすぐにググって、あわよくばそれをコピーして事を済ませてしまうデジタル時代に生きる生徒に対して、今後学校が教えるべきことも変化していくのではないのでしょうか。本をめくる、字を書く、実物に触るといった実体験や、挨拶や言葉を発して相手に気持ちを伝えるといった基本のコミュニケーションの重要性は不変です。この現状を踏まえながら、真の「桂桜力」（「習得力」「思考力」「行動力」「発信力」）を備えた生徒の育成の必要性を切実に感じる日々であります。

本号では、センターA講座・B講座等、校外研修を受講された先生方の指導案を含めた報告、専門学科の課題研究発表会の内容や大会報告等も掲載しておりますので、ぜひ御覧ください。生徒の成長を励みに、我々教員も、日々授業改善に向けた研鑽を積んでいくことを胸に刻んで取り組んで参ります。

(研修部)

令和4年度 研修集録 No.7

編集 秋田県立大館桂桜高等学校 研修部
発行 秋田県立大館桂桜高等学校
大館市片山町3丁目10番43号
TEL 0186-59-6299
FAX 0186-42-0901
